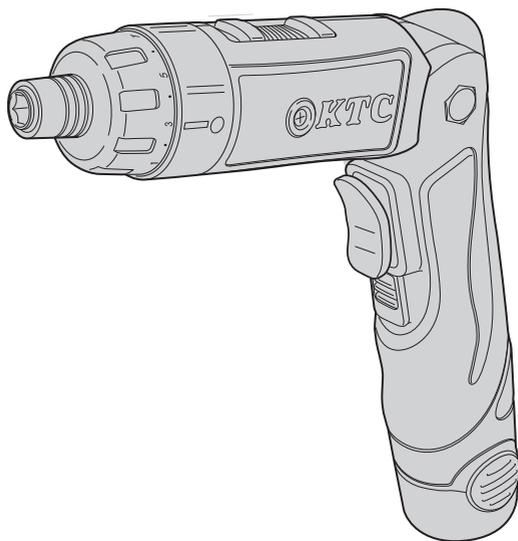


このたびは当社製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みいただき、安全
にご利用ください。

1/4"コードレス
ドライバセット
No.JTAE121
取扱説明書



梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店までお申し出ください。

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。
- この取扱説明書は、必要なときにすぐ読めるように、大切に保管してください。

発売元：京都機械工具株式会社

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店、もしくは、お客様窓口にご連絡ください。

お客様窓口

☎ (0774)46-4159
FAX (0774)46-4359

E-mail : support@kyototool.co.jp
電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00
(土・日・祝祭日及び当社休業日除く)

製品情報 <http://ktc.jp/>

製造国：台湾

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

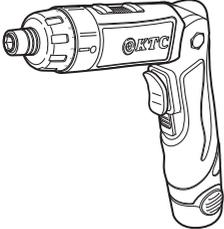
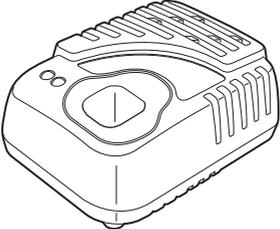
もくじ

製品の機能	3
梱包内容	3
■開梱と再梱包	3
製品仕様	4
■1/4" コードレスドライバ本体 No.JAE121	4
■充電器 No.JHE036A	4
■バッテリーパック No.JBE3615A	4
お使いになる前に	5
○バッテリーパックの充電	5
安全シグナルについて	5
安全上のご注意	5
本体の使用方法	7
■バッテリーパックの装着と充電方法	7
○バッテリーパックの取り外し	8
○バッテリーパックの装着	8
○バッテリーパックの充電	9
○充電器ランプの見かた	9
■バッテリーパックについて	10
○長くお使いいただくために	10
○長時間ご使用にならないとき	10
○バッテリーパックの寿命	10
○バッテリーパックの廃棄	10
■1/4" コードレスドライバの使用方法	10
○先端工具（ビット）を取り付ける	11
○ドライバを操作する	11
■保管方法とメンテナンス	13
○作業が終わったら	13
○メンテナンス	13
■製品の廃棄について	13
故障かな？と思ったら	14

製品の機能

この製品は、ねじの締緩などで使用することを目的とするドライバです。他の目的には、使用しないでください。

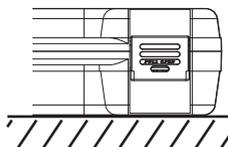
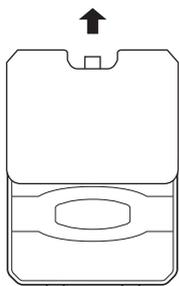
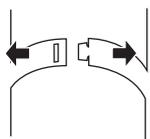
梱包内容

本体	充電器	バッテリーパック
		 1 個
電源コード	専用ケース	取扱説明書
		
ビット		
 2 個		

■開梱と再梱包

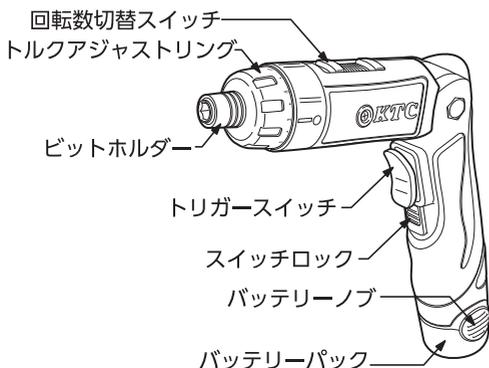
開梱手順は、以下のとおりです。再梱包は、開梱と逆の手順で実施します。

- ①スリーブの固定用帯を外す。
- ②スリーブを上側に引き抜く。
- ③専用ケースの上面に記載されている文字が読める方向に、水平な場所に置く。
- ④左右の固定具を外し、専用ケースを開く。



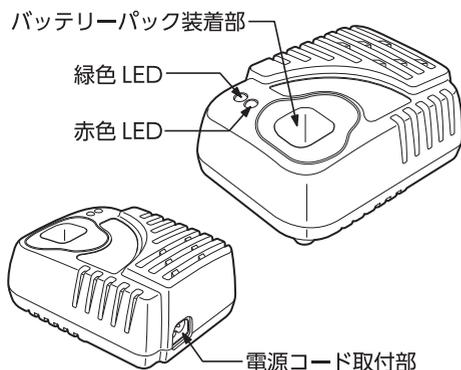
製品仕様

■1/4" コードレスドライバ本体 No.JAE121



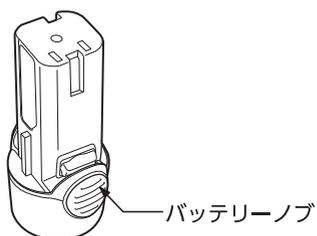
方 式	コードレス充電式電動ドライバ
入 力 電 圧	3.6V DC
無 負 荷 回 転 数	High: 450rpm, Low: 220rpm
ビットサイズ	1/4"
重 量	本体：430g バッテリーパック：80g
寸 法	W43×L283×H48 mm

■充電器 No.JHE036A



入 力 電 圧	100V
入 力 周 波 数	単相交流 50/60Hz 共用
電 力 (最 大)	15W
出力電圧・出力電流	DC 3.6V 2.0A
操 作 温 度	0～40℃
保 管 温 度	-20～70℃
寸 法	W109×D145×H61mm

■バッテリーパック No.JBE3615A



充 電 池	リチウムイオン電池
公称電圧・容量	3.6V DC・1.5Ah
充 電 時 間	約 60 分*
重 量	80g
寸 法	W39×D43×H81mm
充 電 器	JHE036A 専用充電器にて充電

※バッテリーパックの状態や充電されている環境により変化します。

お使いになる前に

○バッテリーパックの充電

ご購入時にバッテリーパックは満充電されていません。ご使用前に必ず充電してください。



- ・充電は周囲温度が 0 ~ 40℃の場所で行う。
- ・バッテリーパックの温度が 0℃以下、または充電器が置かれている環境と大きく温度差がある場合は、バッテリーパックを充電器が置かれている環境で放置（1 時間以上）してから充電する。
- ・バッテリーパックを 2 個以上連続で充電する場合は、充電器が冷めるまで（30 分以上）充電を休止する。

安全シグナルについて

この取扱説明書では、誤った使い方をしたときに発生する危害や損害の程度を、以下のように区分しています。



警告

誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

誤った使い方をすると、負傷または器物損傷の原因となる可能性があります。

安全上のご注意

この取扱説明書には以下のマークを付けています。

拡大損害が予想される事柄	禁止行為
必ず行う	分解禁止

使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく使用してください。



警告

死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●専用バッテリーパック、充電器以外は使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●雨中や湿気が多い場所で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●ぬれた手で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●可燃性ガスや液体のある場所で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●点検および保管時は、バッテリーパックを本体から取り外す。	ケガや器物破損の原因になる。
	●本体を持って移動するときは、トリガースイッチに指をかけない。	ケガや器物破損の原因になる。



警告

死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●暗い場所で作業を行わない。	ケガや器物破損の原因になる。
	●保護めがねや保護マスク、耳栓などの保護具を使用する。	ケガや器物破損の原因になる。
	●作業対象物を必ず固定する。	ケガや器物破損の原因になる。
	●バッテリーパックの装着は、トリガースイッチを切った状態で行う。	ケガや器物破損の原因になる。
	●バッテリーパックを火中に投入しない。	破裂や有害物質発生の原因になる。



注意

ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●分解および改造をしない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●保守点検を必ず行う。	ケガや破損の原因になる。
	●本体に亀裂や破損がないか確認する。	ケガや破損の原因になる。
	●小さい子供がふれない所に保管する。	ケガや破損の原因になる。
	●トリガースイッチで始動、停止のできない製品は使用を中止する。	ケガや破損の原因になる。
	●本体が熱くなったり、異常を感じたら使用を中止する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●本体に落下などの強い衝撃を与えない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
	●本体を投げない。	本体の破損や器物損傷のおそれがある。
	●直射日光の当たる場所や熱機器の近くなど、高温の場所には放置しない。	破損の原因になる。
	●水の中に落としたり、水の中に放置したりしない。	破損の原因になる。
	●取扱説明書に記載している以外の用途には使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●化学薬品、海水、水分などを付着させたまま放置しない。	破損の原因になる。
	●本体に油やグリースが付いた状態で使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●本体、バッテリーパック、充電器に異物が混入しないようにする。	ケガや本体の破損、器物損傷のおそれがある。
	●修理は、必ず購入した販売店に依頼する。	ケガや器物損傷の原因になる。

本体の使用方法

■バッテリーパックの装着と充電方法

警告 <small>けい こく</small> 死亡や重傷の原因となる。		
絵表示	重要事項	危害・損害
	●電池が液漏れしたり、異臭がしたりするときは使用を中止する。	発熱、破裂などのおそれがある。万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
	●分解および改造をしない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●バッテリーパックに衝撃を加えない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●専用の充電器以外は使用しない。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●換気の良い場所で充電する。	ケガや器物損傷の原因になる。
	●充電時間が極端に短くなったバッテリーパックは使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●ぬれた手で使用しない。	感電による死亡や重傷の原因になる。
	●充電中に布や可燃物で覆わない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパックを他の工具類と一緒に保管しない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●バッテリーパックの端子間を短絡させない。	火災や器物損傷の原因になる。
	●電源コードに異常が見られる場合は、使用を中止する。	ケガや器物損傷の原因になる。

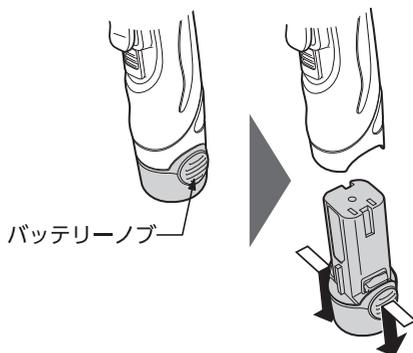


ちゅうい
注意

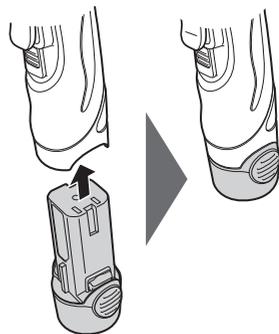
ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	●充電器を使用しないときは、電源プラグを持ってコンセントから抜く。	ケガや破損の原因になる。
	●充電器は、必ず100Vの電源を使用する。	ケガや破損の原因になる。
	●電源コードは、定期的に点検する。	ケガや破損の原因になる。
	●直流電源やエンジン発電機に充電器を接続しない。	ケガや破損の原因になる。
	●周囲温度が0℃未満、または40℃以上の環境で充電しない。	ケガや破損の原因になる。
	●充電器の電源コードを持って運ばない。	破損の原因になる。
	●電源コードを熱源に近づけない。	破損の原因になる。
	●バッテリーおよび本体の端子部にキズやホコリが付かないようにする。	破損の原因になる。

- バッテリーパックの取り外し
バッテリーノブを押しながら、バッテリーパックを下方に引き出す。



- バッテリーパックの装着
- ①バッテリーパックを本体に装着する。
 - ②バッテリーノブのロックがかかったことを確認する。

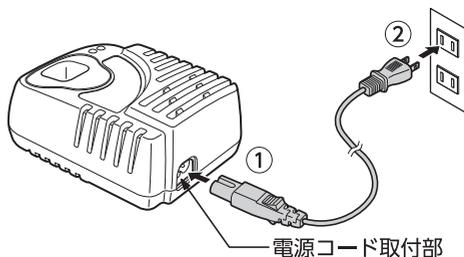




- ・本体の端子部に異物がないことを確認する。
- ・バッテリーパックがスムーズに装着できない場合は、無理に装着せず、購入した販売店に修理を依頼する。

○バッテリーパックの充電

- ①充電器の電源コード取付部に、電源コードのコネクタを差し込む。
- ②コンセントに、電源コードの電源プラグを差し込む。



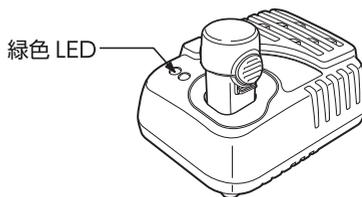
電源コードのコネクタおよび電源プラグは、正しい向きでまっすぐ確実に挿入してください。

- ③バッテリーパックおよび充電器の端子部に異物がないことを確認し、充電器のバッテリーパック装着部にバッテリーパックを差し込む。



バッテリーパックは、正しい向きでまっすぐ確実に挿入してください。

- ④充電器の緑色LEDが点灯し、充電が完了したら、充電器からバッテリーパックを抜く。



○充電器ランプの見かた

ランプの見かた 消灯 点灯

LED		内 容	充電器及びバッテリーパックの状態
緑	赤		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	バッテリーパック温度異常	バッテリーパックの温度が異常です。適正な温度になってから充電してください。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	通電中 (スタンバイ)	充電器の電源が入っています。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	充電中	正常に充電しています。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	受電完了	正常に充電が完了しました。

■ バッテリーパックについて

○ 長くお使いいただくために

- ・本製品のバッテリーは、リチウムイオン電池です。バッテリーパックは、使用後、充電せずに保管してください。
- ・バッテリーパックを使用しないときは、ホコリが付かない場所で保管してください。
- ・短絡させないように保管してください。

○ 長時間ご使用にならないとき

- ・本製品のバッテリーは、リチウムイオン電池です。長時間保管する場合には、充電せずに保管してください。

○ バッテリーパックの寿命

- ・満充電しても、ご購入後と比較して半分程度の作業しかできなくなったときは、バッテリーパックの寿命です。新しいバッテリーパックをお買い求めください。バッテリーパックは、消耗品扱いとなります。

○ バッテリーパックの廃棄

- ・本製品に使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みのバッテリーパックは廃棄せず、リサイクル協力店までお持ちください。



・バッテリーパックを火中に投入しない。



・バッテリーパックを廃棄するときは、テープなどを使用し、短絡防止の措置をとる。

■ 1/4" コードレスドライバの使用方法



警告

死亡や重傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	● 本体を確実に保持する。	ケガや器物破損の原因になる。
	● 回転する先端に顔や手を近づけない。	ケガの原因になる。
	● 長時間の連続作業はしない。	本体の温度上昇で、ケガや器物破損の原因になる。
	● 密閉された空間で使用しない。	発煙、発火、破裂のおそれがある。



注意

ケガや器物損傷の原因となる。

絵表示	重要事項	危害・損害
	● 先端工具（ビット）は、取扱説明書に従い、確実に取り付ける。	ケガや器物破損の原因になる。
	● 軍手などの巻き込みのおそれがあるものは使用しない。	ケガや器物破損の原因になる。
	● スカーフやネクタイなどの巻き込みのおそれがあるものは着用しない。	ケガや器物破損の原因になる。



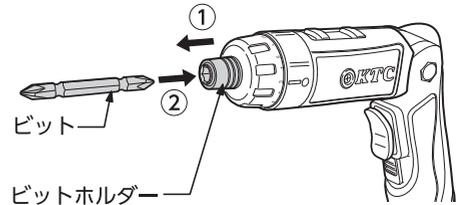
注意

ケガや器物損傷の原因となる。

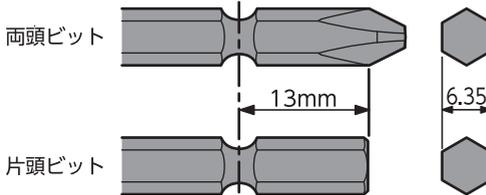
絵表示	重要事項	危害・損害
	●空回転させない。	先端工具（ビット）が飛び、ケガや器物破損の原因になる。
	●本体から出る空気に触れない。	火傷やケガの原因になる。
	●締め付け後は、トルクレンチで確認する。	規定トルクが指定されているものは、トルクレンチを使用する。

○先端工具（ビット）を取り付ける

- ①ビットホルダーをスライドさせる。
- ②ビットを差し込む。
- ③ビットホルダーを離す。



●ビットは以下の仕様のものを使用する。



確認

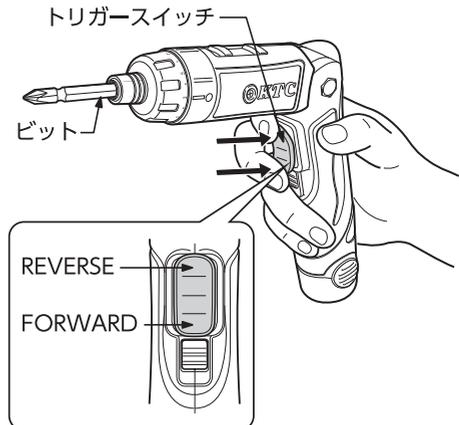
先端工具（ビット）の取り付け後、作業前に装着状態を確認する。

- ビットを軽く引き、抜けないことを確認する。
- KTC 製品以外の先端工具（ビット）を使用する場合は、使用する製品製造メーカーの取扱説明に従って使用する。

○ドライバを操作する

《トリガースイッチの操作》

トリガースイッチを引くと、ビットが回転する。



- ・正逆切替レバーは、ビットが完全に停止してから操作する。
- ・ビットが回転するときの反力に備えて、本体をしっかり并保持してください。

《ビットの回転数を切り替える場合》
 ビットの回転数は、HIGH/LOW の 2 段階に切り替えることが可能です。

ビットが完全に停止している状態で、
 回転数切替スイッチを、2：HIGH ⇄
 1：LOW に切り替える。



回転数の切り替えは、必ずビット
 の回転が完全に停止した状態で実
 施してください。

《トリガースイッチをロックする場合》
 ビットが完全に停止している状態で、
 スイッチロックを上側に切り替える。

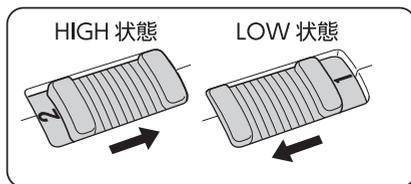
《トルクアジャストレンジを切り替える場合》
 ビットが完全に停止している状態で、
 トルクアジャストリングを切り替える。

レンジは、15 トルク + ドリルになります。

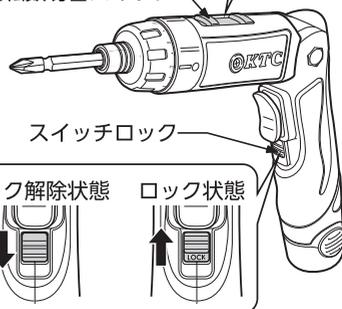
トルクアジャストリングのレンジ参考値

レンジ	トルク (N・m)		レンジ 公差
	High	Low	
1	0.12	0.13	±10%
2	0.21	0.21	
3	0.30	0.29	
4	0.39	0.37	
5	0.48	0.45	
6	0.57	0.53	
7	0.66	0.61	
8	0.75	0.69	
9	0.84	0.77	
10	0.93	0.85	
11	1.02	0.93	
12	1.11	1.01	
13	1.20	1.09	
14	1.31	1.18	
15	1.41	1.28	
	—	—	—

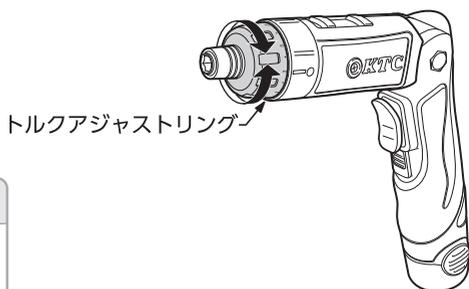
《本体使用形状を切り替える場合》
 ビットが完全に停止している状態で、
 インラインタイプかピストルタイプ
 に切り替える。



回転数切替スイッチ



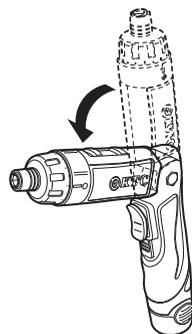
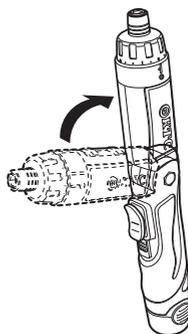
スイッチロック



トルクアジャストリング

インラインタイプ

ピストルタイプ



■保管方法とメンテナンス

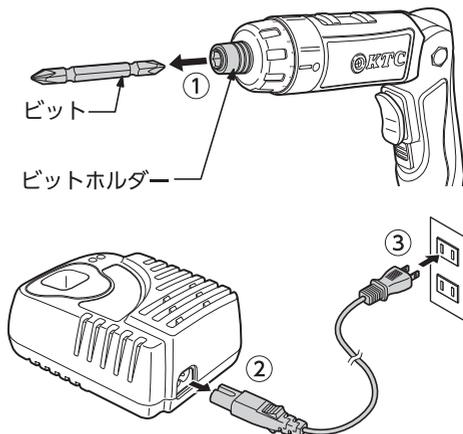
○作業が終わったら

①先端工具（ビット）を取り外す。

②充電器から電源コードのコネクタを抜く

③コンセントから電源コードの電源プラグを抜く。

④専用ケースに入れて保管する。



●本体および充電器

次のような場所で保管しない。

- ・ 子供の手が届く場所・自動車の車内・直射日光が当たる場所・多湿な場所
- ・ ゴミ、ホコリの多い場所・溶剤などの引火物のある場所

●バッテリーパック

- ・ リチウムイオンバッテリーは、使用后充電せずに保管する。
- ・ ホコリの付かない場所で保管する。
- ・ 短絡させないようにする。

○メンテナンス

《本体の汚れ》

本体およびバッテリー、充電器が汚れた場合は、バッテリーを外した状態で、柔らかい布などを使用し、拭き取る。

《各部の点検》

バッテリーを外した状態で、各部ねじの緩み、電源コードなどの亀裂、破損などの異常がないかを定期的に点検する。



●本体およびバッテリー、充電器のふき取り

- ・ むれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のもので本体を拭かない。

●充電器、バッテリーパック

- ・ 充電器は、必ずコンセントから電源コードを抜いてメンテナンスを行う。
- ・ 端子部にゴミやホコリが付着している場合は、非金属製ブラシなどを使用して、端子部に無理な力がかからないように気を付けて取り除く。

■製品の廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自治体の条例に従い、適切に処理してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記の点検をお願いします。

症状	考えられる原因	対処の方法
動作が途中で停止する。		作業を中断し、本体の温度が下がってから使用する。
動作が途中で停止する。 バッテリーパックが温度異常。	本体が高温になり、保護機能が働いている。	作業を中断し、バッテリーパックの温度が下がってから使用する。
動かない。または動いてもすぐ止まる。	バッテリーパックを充電していない。	充電する。
動かない。トリガースイッチを引いても操作できない。	バッテリーパックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除く。
	モーターブラシが摩耗している。	新しいモーターブラシに交換する。
満充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	バッテリーパックが故障している。	新しいバッテリーパックに交換する。
	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックに交換する。
	バッテリーパックの残量が少なくなった。	充電する。
	バッテリーパックを長期間放置していた。または購入したばかりである。	
温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックを充電器の置かれている環境で放置（1時間以上）してから、再度充電する。	
トリガースイッチを離すと、異音が生じて停止する。	ブレーキの動作音。	故障ではない。
満充電しているのに締付トルクが弱い。または回転が遅い。	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックに交換する。
	温度が低い場所（0℃以下）で保管したバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックを充電器の置かれている環境で放置（1時間以上）してから、再度充電する。



上記の対処方法を実施しても症状が改善されない場合は、直ちに使用を中止する。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記の点検をお願いします。

症 状

充電器にバッテリーパックを差し込んでも、通電中（スタンバイ）（緑色 LED が点灯）のまま変化しない。

日常使用しているバッテリーパックが充電開始後 1.5 時間以上充電しても、充電完了（緑色 LED が点灯）にならない。

長期間使用していなかったバッテリーパックが充電開始後 4 時間以上充電しても、充電完了（緑色 LED が点灯）にならない。



上記の症状が見られる場合は、直ちに使用を中止する。

各部の点検で、症状の改善が見られない場合は、

本体・バッテリーパック・充電器

をセットで、ご購入の販売店または KTC 取扱店に修理を依頼してください。



販売者の名称・所在地： **京都機械工具株式会社**

〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地 128 番地

本製品のお問い合わせはお客様窓口までお寄せください。

お客様窓口

☎ (0774)46-4159

FAX (0774)46-4359

E-mail: support@kyototool.co.jp
電話受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00
(土・日・祝祭日及び弊社休業日除く)

製品情報 <http://ktc.jp/>

製造国：台湾

※仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。